

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

第3回小中学生将棋大会が開催されました

11月5日、清瀬市民文化祭開催中の清瀬けやきホールで市内10校の小中学生40人による将棋大会の予選リーグ及び決勝トーナメントが行われました。決勝戦は全戦全勝同士が激戦し、清中3年の山本叡治さんが優勝し、十小2年の並木智裕さんが準優勝しました。勝ち負けだけではなく、心の成長の場となりました。



(左) 山本叡治さん、(右) 並木智裕さん

～年末年始の読書に～

図書館特別展示コーナー

図書館では、年末年始の特別展示として、各図書館でテーマに沿った図書を新たに収集し12月15日(金)から展示します。年末年始の読書に、ぜひご利用ください。

問合せ 中央図書館 ☎042・493・4326

各図書館のテーマと内容

中央	農ある風景 今も武蔵野の原風景である雑木林や畑が残り、若い世代が中心となって農業を営んでいる清瀬市。そんな農業について、一緒に考えてみませんか。農業の本の他、庭やプランターで育てられる野菜や果物、花木の本も併せてご紹介します。
元町こども	あなたのまわりにキケンがいっぱい？ あなたは何かをコワイ！と思ったことがありますか？ ニュースで見たサメや毒グモ、いじめや暴力・・・キケンから身を守るため、まずはコワイものの正体について研究してみましょう。きっと打ち勝つ方法が見つかるはずです。
下宿	ミステリーの世界へようこそ 図書館でも人気の高いミステリー小説。ハラハラドキドキの展開や奇想天外なトリック、そして意外な犯人に驚き、涙することもあります。年末の眠れない夜に、絶対に読んでおきたい珠玉の名作を集めました。
野塩	趣味に生き、趣味を生かす 趣味とともに生き、その趣味を生かして地域社会に貢献する。注目のワークライフバランスの実現を目指して、プライベートをさらに充実させるためのヒントを見つけてください。
竹丘	世界の味を食べつくす 世界の国々にはいろいろな料理があります。そんな世界各国の料理を、その国ならではの食材や、レシピ、特色のある料理店、食紀行など、さまざまな角度から紹介します。
駅前	本を片手に街へ出よう 知らない街や行ってみたい街など、さまざまなスポットの本を集めました。本を片手に進化を続ける街へ、あるいは昔の面影がそのまま残っている街へ、街歩きをもっと楽しく、もっと充実したものにしてみましょう。

清瀬市立図書館 年末年始の開館時間

館名	中央	元町こども	下宿	野塩	竹丘	駅前
日程						
12月27日(水)	午前10時～午後7時			午前10時～午後5時		午前10時～午後8時
12月28日(木)				午前10時～午後5時		午前10時～午後6時
12月29日(金)～平成30年1月4日(木)						
平成30年1月5日(金)	午前10時～午後5時			午前10時～午後7時	午前10時～午後5時	午前10時～午後8時

※今回の俳句は「第9回石田波郷俳句大会ジュニアの部」から。学年は大会時。

箱にいた猫の子ひろいもう二年

(評) わが家の中心にいて家族を和ませてくれる猫。でも、この猫も二年前には道端の段ボールのなかでふるえながら鳴いていたんだ。いま膝の上にいる猫がいっそういとおしくなる。ほのぼのとして穏やかな家族の姿が見えてきます。「猫の子」が春の季語。

なしむいてうずまきもようなしたべよ

(評) おかあさんがなしをむくと、くるくるうずまきになってまほうつかいみたいだな。そして、おいしそうなずくがたれてくるよ。もうがまんできない。おかあさん、はやくたべようよ。

タヤけでいつもの道がちがう道

(評) 友だちと遊んだ帰りでしょうか、スポーツクラブの帰りでしょうか、家に向かう帰り道に大きな夕日がしゅんでいきます。町全体がまっ赤にそまつて、いつもの道がまったくちがうけしきに見えてきた。いつもあるけどう大に見えるので「タヤけ」は夏の季語。

七小六年 代島暁斗

芝小一年 浅井和夏

清瀬こども俳句

小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひ応募ください。

選評＝石田波郷俳句大会実行委員会

3本の木とともに

やっと、見つけ出しました。1年以上前から野塩地区にないかと探していたのです。何かというと「敬田」という二文字の漢字です。理由は「悲田」「恩田」があるから、あとは「敬田」があれば、仏教の教えの尊い三福田が清瀬に存在することになります。

さて「悲田」は病人や貧窮者を救うという事で、その施設が悲田処です。2015年9月に郷土博物館がまとめた『清瀬市野塩地域遺跡群発掘調査報告書』の248ページに「野塩地域第2・3・9地点における、9世紀後半から10世紀初めにかけての(略)大型掘立柱建物跡とそれから40メートルという至近距離から発見された(略)市屋の堀立柱建物跡の、その構造的に落差

のある遺構構成は悲田処とするに足りる要件を満たしていると考え」と報告されています。833年に病院・福祉施設が野塩にあったことは間違いないと云えます。だから、悠久の時間が流れて平成10年に明治薬科大学が野塩に移ってきました。1902年開設で創立者は恩田重信先生です。とても深い縁があるのでしょうか。オンデン(恩田)が来られたのです。これに気付いて以来、どこかにキョウデン(敬田)があるに違いないと思うようになってしまったのです。

そして先日、逆転発想が働いた「あつた!」と思ったのです。「敬い」の対象中の対象そのもの、お釈迦様の遺骨、「仏舍利」がミヤンマーのお寺からやってきて、円福寺に平成12年から祀られているのです。正に敬田そのものです。

清瀬市長 渋谷金太郎

がんばりすと

各種大会で優秀な成績を収めた方・団体を紹介します。

第36回清瀬市少年・少女サッカー大会の結果

11月5日・12日、清瀬内山運動公園サッカー場 計13チーム・148人が参加し、第36回清瀬市少年・少女サッカー大会が開催されました。各部門の優勝・準優勝チームは右表のとおりです。皆さん、お疲れ様でした。

部門	優勝	準優勝
男子の部	清小6年連合軍(清小)	二代目四小アンパンマンズ(四小)
女子の部	FC.Plaisir(清小・十小・その他)	清soul シスターズ(清小)



【男子の部優勝】
清小6年連合軍



【女子の部優勝】
FC.Plaisir

第46回東京都農業祭の品評会で農林水産大臣賞を受賞

11月2日・3日、明治神宮(渋谷区代々木神園町一丁目)で東京都農業祭が開催され、農畜産物品評会が行われました。都内の農畜産物1,156点が出品され、そのなかから下清戸の小寺宏佑さんのカブが農林水産大臣賞を受賞しました。清瀬市からは、他にも多数の出品があり、多くの方が賞を受賞しました。おめでとうございます。



受賞された小寺さん

清瀬市農業まつり「農畜産物品評会」入賞者

11月18日・19日、コミュニティプラザひまわりで「清瀬市農業まつり」が開催され、18日に行われた「農畜産物品評会」では、415点の農産物の出品のうち、審査の結果、次の皆さんが特別賞を受賞されました(敬称略)。表彰式はいずれも12月20日に執り行われます。おめでとうございます。

◆特別賞◆ 小松菜＝村野健(上清戸)、シダレモミジ＝松村俊夫(中里)、トマト＝関芳子(下清戸)、ブルーベリーブルーシャワー＝松村一夫(中里)、ほうれん草＝小寺良治(下清戸)、ブロッコリー＝野村浩敬(下清戸)、人参＝大熊永聡(下清戸)、カブ＝小寺麻里子(下清戸)、カリフラワー＝岸眞佐子(上清戸)、サツマイモ＝岸英次(上清戸)、常緑ヤマボウシ月光＝松村新太郎(中里)、キャベツ＝山下陸郎(中里)、大根＝岩田弦(中清戸)、ビオラ＝森田晴美(野塩)、水菜＝小寺宏佑(下清戸)、ブロッコリー＝村野美代子(上清戸)、ねぎ＝村野智宏(上清戸)、キウイフルーツ＝金子達則(下宿)、アズマシャクナゲ＝松村勇希(中里)、ごぼう＝小島茂(旭が丘)、里芋＝横山眞一(下清戸)、いんげん＝岩田英明(旭が丘)

◆技術優秀特別彰◆ カブ＝小寺麻里子(下清戸)

問合せ 産業振興課産業振興係 ☎042・497・2052